

城西大学水田記念図書館 図書館主催研究倫理講演会(著作権も含めて)
「研究と論文と不正」

日時:2019年6月11日(火)16:50~18:20

会場:18号館101教室

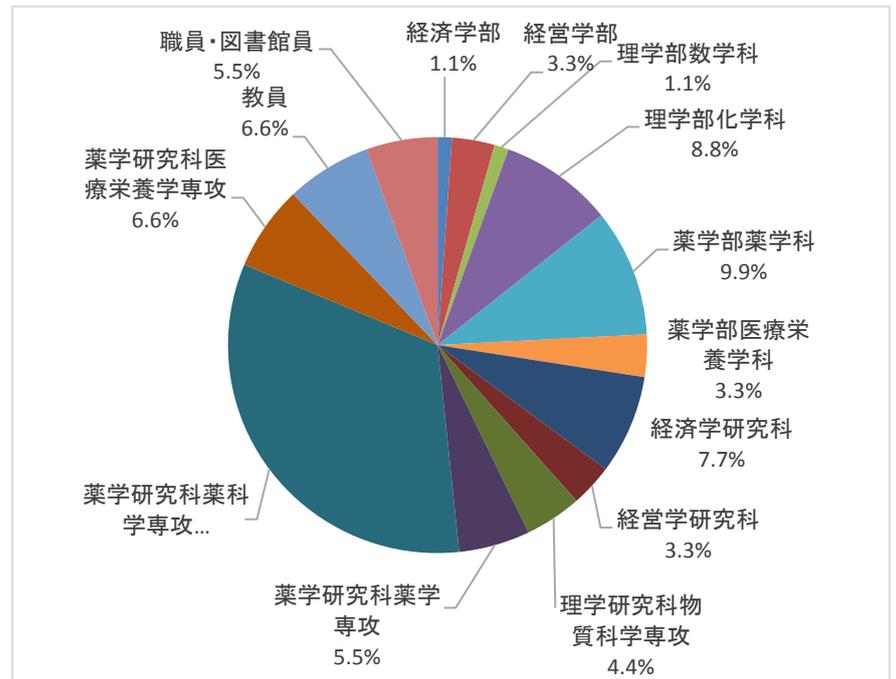
講師:時実象一先生(東京大学大学院情報学環DNP学術電子コンテンツ研究寄付講座 高等客員研究員)

参加者数:91名 アンケート回答者:78名(回収率=85.7%)

大学院薬学研究科「論文作成法特論」授業との連携で実施

参加者数内訳

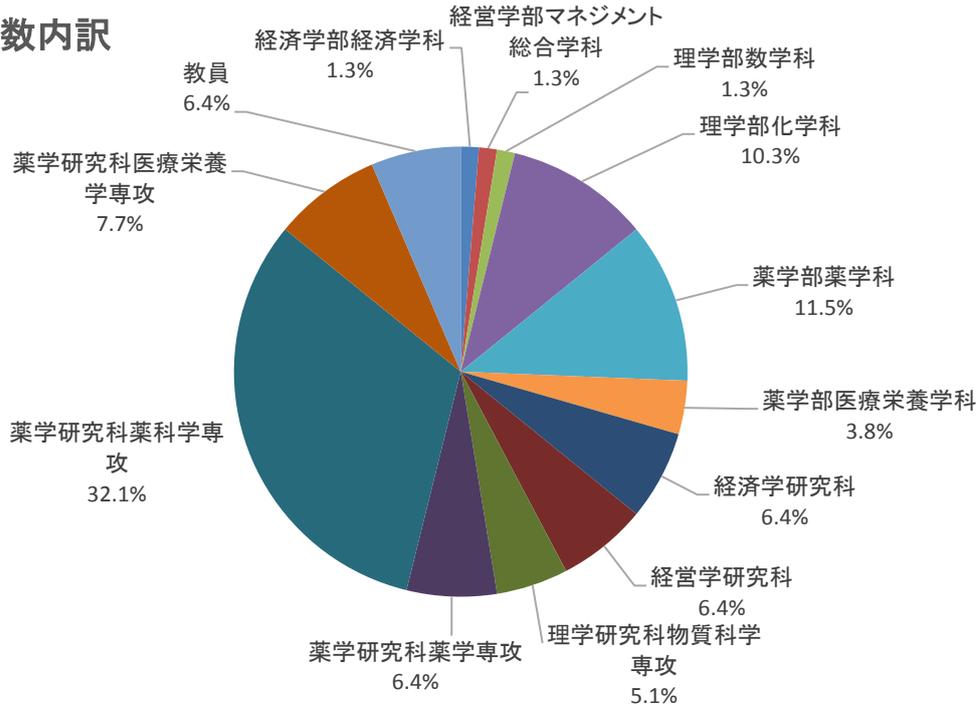
	単位(人)
経済学部	1
経営学部	3
理学部数学科	1
理学部化学科	8
薬学部薬学科	9
薬学部医療栄養学科	3
経済学研究科	7
経営学研究科	3
理学研究科物質科学専攻	4
薬学研究科薬学専攻	5
薬学研究科薬科学専攻	30
薬学研究科医療栄養学専攻	6
教員	6
職員・図書館員	5
合計	91



回答者数内訳

	単位(人)						合計
	1年	2年	3年	4年	5年	研究生	
経済学部経済学科	1						1
経営学部マネジメント総合学科			1				1
理学部数学科	1						1
理学部化学科				8			8
薬学部薬学科		1		5	3		9
薬学部医療栄養学科				3			3
経済学研究科	5						5
経営学研究科	3					2	5
理学研究科物質科学専攻	3	1					4
薬学研究科薬学専攻	4			1			5
薬学研究科薬科学専攻	25						25
薬学研究科医療栄養学専攻	6						6
教員	-	-	-	-	-	-	5
合計	48	2	1	17	3	2	78

回答者数内訳



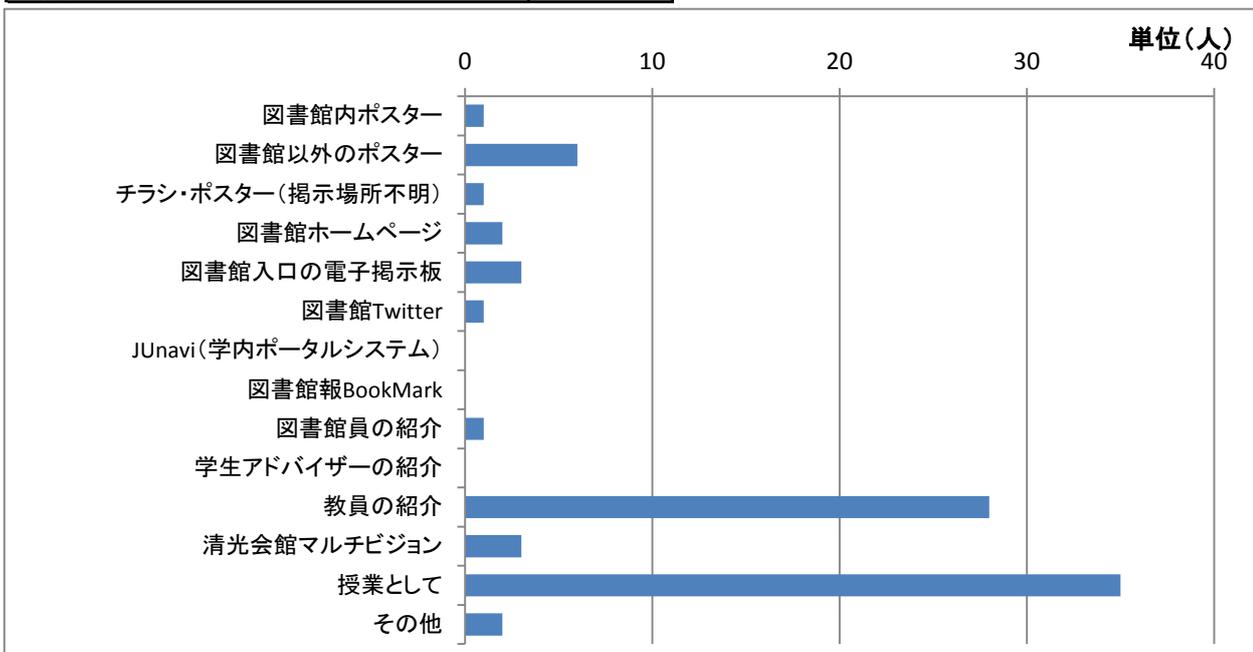
1) 今回の講演会を何で知りましたか？(複数回答可)

単位(人)

図書館内ポスター	1
図書館以外のポスター	6
チラシ・ポスター(掲示場所不明)	1
図書館ホームページ	2
図書館入口の電子掲示板	3
図書館Twitter	1
JUnavi(学内ポータルシステム)	0
図書館報BookMark	0
図書館員の紹介	1
学生アドバイザーの紹介	0
教員の紹介	28
清光会館マルチビジョン	3
授業として	35
その他	2

その他内訳

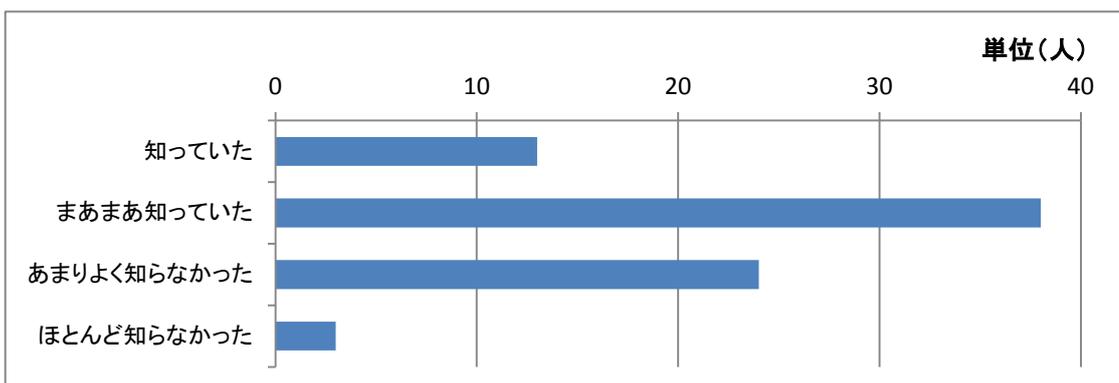
研究室	2
-----	---



2) 今回の講演を聴く前に、研究倫理・著作権・剽窃についてどの程度知っていましたか？

単位(人)

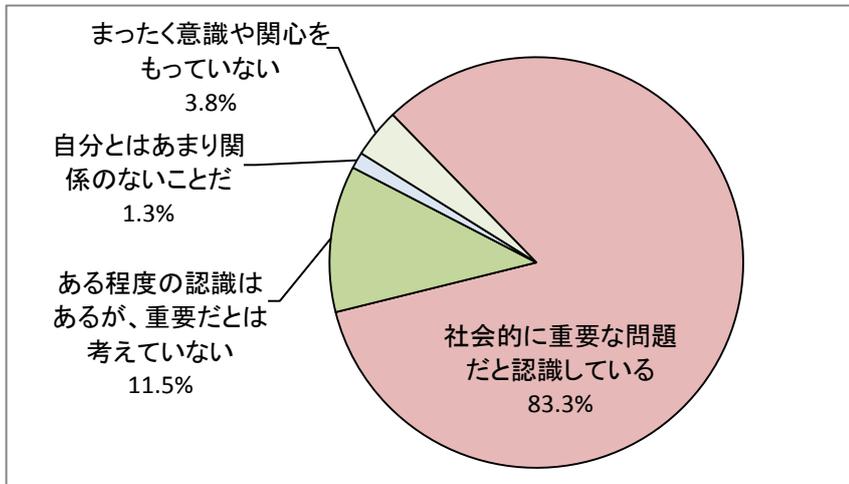
知っていた	13
まあまあ知っていた	38
あまりよく知らなかった	24
ほとんど知らなかった	3



3) 論文執筆に係わる剽窃等が社会的な問題となっていることについて、
どのような意識をもっていますか？最も近いと思うものをひとつ選んでください。

単位(人)

社会的に重要な問題だと認識している	65
ある程度の認識はあるが、重要だとは考えていない	9
自分とはあまり関係のないことだ	1
まったく意識や関心をもっていない	3
合計	78

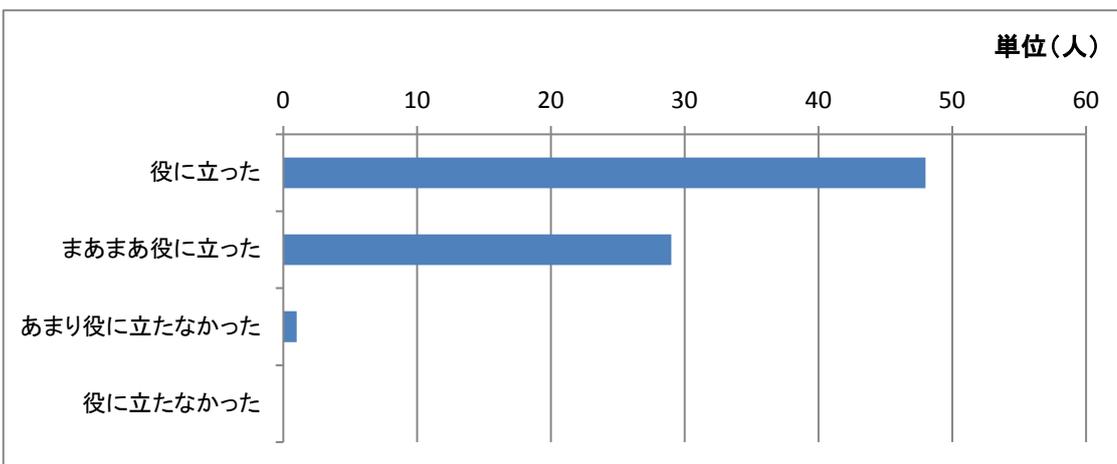


4) 今回の講演会は役に立ちましたか？

単位(人)

役に立った	48
まあまあ役に立った	29
あまり役に立たなかった	1
役に立たなかった	0
合計	78

単位(人)



4)-1 役に立った・まあまあ役に立ったを選んだ理由は何ですか

単位(人)

著作権やそれに関わる問題について理解できたから	32
レポートや論文作成の際の参考になったから	34
剽窃や不正についての正しい知識が身に付いたから	20
その他	2

その他内訳

いろいろな研究不正がどんなものかわかりました。
査読の際にも役立てられている新しい情報も得ることができた。

4)-2 「あまり役に立たなかった」「役に立たなかった」理由をお聞かせください

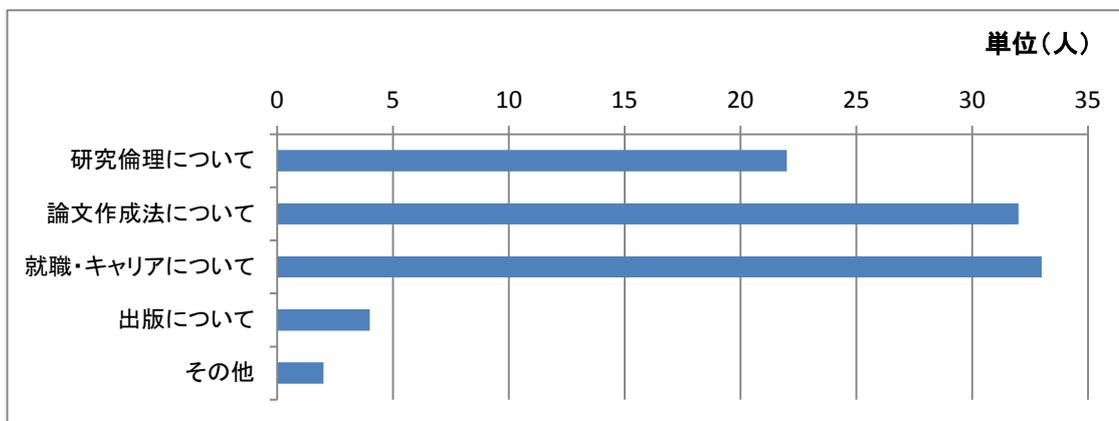
(回答なし)

5)今後、図書館のどのような講演会・講習会に参加してみたいですか？(複数回答可)

単位(人)

研究倫理について	22
論文作成法について	32
就職・キャリアについて	33
出版について	4
その他	2

単位(人)



7)ご意見感想をお書きください

論文の不正について改めて理解することができました。しかし、自分は論文を書くということがよく分かっていないまま参加したので、深く反省しました。次回参加させていただく際は論文とはどんなものか理解したうえで参加します。でも、資料の引用や取扱など悪い事例を具体的に上げていただき深く理解できました。
著作権についてよく分かった。
地図を用いた論文を作ることになりそうなので(分布作成)気を付けて取り組みたいと思います。
大変有意義な話が聞けて良かったです。
貴重な話をありがとうございました。
自分が思っていたよりも身近にある問題だとわかり参加できてよかったです。ありがとうございました。
著作権についてよく理解できました。
今回はコピペと引用の違いがわかりました。
論文作成時に気を付けなければいけないルールについて知れてよかった。ところどころ説明があいまいでその行為がアウトなのかどうなのか納得できない点もあった。
これから論文を書くにあたって研究不正がないよう気を付けなければならないなと思いました。
修士論文を書くにあたり今回の話を聞いたことを踏まえてコピペなどに気を付けて書かなければならないと強く思った。
私もこれから学会参加や論文作成を行うのでこのようなことには注意したいと思います。毎年この講演には参加させていただいていますが年々スライドが増えているような……何に注目すればいいのかわからない点がありました。
いろいろ勉強になりました。
第一人者の先生にお話を伺うことができたことがとても良かった。学生にとっても一流の先生の話は貴重な体験・知識になっていると思います。ありがとうございました。
文系的観点でなく実際に実験・理論にかかわっている理系の教授の観点から見た論文不正防止についての講演が聞きたい。
とても身近なことだと思いました。自分もやってしまいかねないということを気にして気を付けていきたいです。
しっかり実験データを残すことが大事だと学んだ
日本の論文が撤回されるケースが多く驚きました。もっと自分も注意しながら論文作成にあたろうと思いました。
今回はありがとうございました。うっかりでも不正をしないように気を付けて論文を書きたいと思います。
身近なところにも研究不正になるものはあると感じた。
論文を撤回することが多い日本で論文を書く際には気を付けなければならないことがたくさんある。
知っていることは改めて確認でき、知らなかったことも少なからずあったので今後の論文作成に役立てていこうと思いました。